

事業概要シート

施策： 観光交流のまちづくり

《 》は、29年度の当初予算

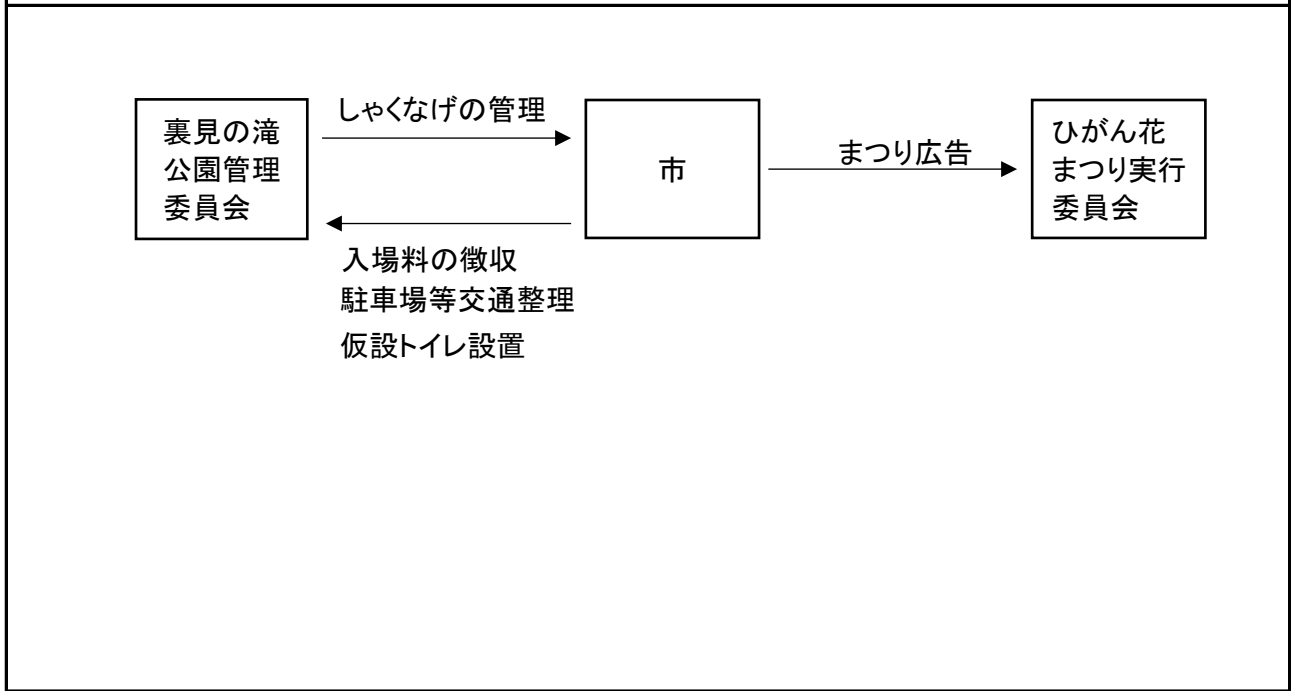
事業名： 野岳湖周辺活性化イベント事業	現状維持	予算額	1,655 千円	
			《 1,301 》	
		財源内訳	国庫支出金	千円
			県支出金	千円
			地方債	千円
			その他	539 千円
			一般財源	1,116 千円

【事業の目的・概要・対象】

【目的】観光客の誘客と地域の活性化を図るため、野岳湖周辺の観光資源を活かし活動している裏見の滝公園管理委員会及びひがん花まつり実行委員会が主催する祭り等の期間中の観光客の利便性を図る。

【概要】しゃくなげ祭り期間中（4月上旬から5月上旬）に、入場料徴収業務や交通整理、仮設トイレの設置を行う。また、彼岸花開花期間中（9月下旬）に仮設トイレの設置を行う。
 ※平成16年度から入場料（1人1回200円）徴収業務を（公社）大村市シルバー人材センターに委託している。

【対象】裏見の滝公園管理委員会、ひがん花まつり実行委員会、観光客



【背景】

しゃくなげまつり期間中（4月上旬から5月上旬）に入場料を徴収しているが、平成20年をピークに入場者数が減り、1万人強の人数で推移している。入場料収入を市の歳入に受入れ、事業の財源としているが、整備等の歳出に比べ、歳入が半額以下であり、受益者負担の原則から、入場料金の見直しを進めている。また、花の開花が年々早まっているため、祭り期間を1週間早める（4月上旬を3月下旬へ）ことができるよう、条例改正、予算措置を進める。

担当課	産業振興部 観光振興課	問合せ先	0957-53-4111（内線242）
-----	-------------	------	---------------------

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	しゃくなげまつり開催日数	目標値 日	34	36	43	43	43
②		目標値					

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	しゃくなげまつり期間中入場者数	目標値 人	10,636	20,000	20,000	20,000	20,000
②		目標値					

【予算・決算】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	合計
事業費	1,310	1,420	2,339	1,301	1,655	1,674	9,699
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他	1,206	1,009	546	618	539	539	4,457
一般財源	104	411	1,793	683	1,135	1,135	5,261
人件費	1,424	1,316	1,248	1,316	1,316	1,316	7,937
職員	0.18人	0.18人	0.17人	0.17人	0.17人	0.17人	1.04人
時間外勤務	32h	23h	6h	40h	40h	40h	181h
嘱託員							0.00人
フルコスト	2,734	2,736	3,587	2,617	2,971	2,990	17,636

妥当性 (市の関与)	観光客誘致に取り組む中、市有地に植栽されているしゃくなげ・ひがんなどは重要な観光資源であり、市が関与することは、必要である。
有効性 (施策貢献度)	地域ならではの観光資源を活かして、地元団体が祭りを開催することは、地域づくりの意欲向上と人材育成につながる市民協働事業である。また、入場料を徴収することで公園施設の維持管理などの財源を安定的に確保することができ、魅力的な観光地づくりを進める上で効果的である。
効率性 (コスト)	入場料徴収や交通整理は業務委託で実施しており、削減の余地はない。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価のとおり